

みちのく森の楽校だより



2017年

11月号



カキの実



モミジ

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山です。ここにはかつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられます。

みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。

2017年11月25日発行

11月25日(土)曇り

青根地区では夕べから今朝にかけて、雪が降りました。うっすらと積もりました。小野地区では降っていませんでした。もう雪の季節が来ました。畑の収穫もキノコの収穫も、今年は今回で最後です。紅葉のなか、ゴヨの森に3年育てたドングリ苗を植え付けました。

サツマイモ収穫！焼き芋体験！

まずはいつものように畑で食材の収穫です。今、収穫できるのは、サツマイモだけです。できているかな～？心配しながら、掘ってみました。まあまあ、できていて、びっくり！

これは、森の楽校で焚火に入れて、焼き芋にしましたよ。中にはいくら焼いても固くて食べられないイモもありましたけどね。



ナメコの収穫！

ナメコの収穫開始は今年は遅くて、10月からでしたね。先週はたくさん収穫できたので、保存してあります。

ナメコの収穫もそろそろ終わり、ずいぶん少なくなりました。雪の前に、すべて収穫します。

このナメコで、今日は、具たくさんナメコ汁をつくりました。



新米の飯盒炊飯！

まっさらの新米を飯盒で炊きました。もちろん、火起こしから始めましたよ。

ナメコを収穫して味噌汁にして、おかずは近くの農家からいただいた里いもをいろいろに調理したもの、クレソンのお浸し、前回作った燻製です。



ドングリ苗の植え付け

ドングリ苗は、里山でドングリを拾って、それを牛乳パックに植えて苗を育てたもの。毎年、作っています。今日、植えるのは3年間、育てた苗です。

ゴヨの森は、皆伐更新している場所で、皆伐後、毎年、苗を植えています。これまでに植えた苗も根付いて、ずいぶん、大きくなっていました。

今日、植えた苗が育ったら、15年後にこのメンバーで伐採できたらいいですね。



大型リースづくり！



初めの取り組みとして、大型リースづくりをしています。国道から見えるように、直径を2mにしました。

里山の様々なツルを切ってきました。フジ、アケビ、クズなど。大きな円にまとめたら、マツボックリやヒイラギ、木の実、綿などで飾り付けをします。小野分校の入口に飾ります。

